



介護福祉士  
くぼさわ ともみ  
久保沢友美さん

看護師  
たかむら あおい  
高村 葵さん

看護師  
いしわたり なつみ  
石渡 夏美さん

診療放射線技師  
なかやま りょうた  
中山 諒太さん

環境整備課  
くどう まさゆき  
工藤 雅之さん

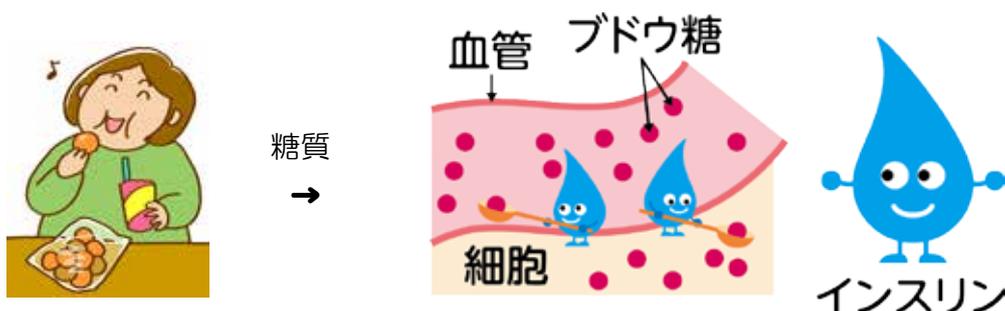
～地域に信頼される  
病院を目指して～

# 気になる糖尿病

## インスリンと血糖値

記 出町

糖尿病は、血液中の糖（血糖値）が高くなっている状態をいいます。この血糖値は、ある日突然高くなるものではありません。多くの場合、ゆっくり、何年もかかって高くなり、糖尿病に至ります。



ご飯やパン、果物や砂糖、アルコールなどには「糖質」が含まれています。それが吸収されると「ブドウ糖（血糖）」になり血液の中に入っていきます。血糖は「インスリン」というホルモンの働きによって、身体を動かすエネルギー源となったり、筋肉や肝臓に蓄えられます。もし、インスリンが欠乏したり、うまく働かないと、血液中の糖が増加し、「血糖値」が高い状態が続きます。これが糖尿病です。

## こわい合併症

血糖値が高い状態が続くと、全身の血管にダメージを与えます。血管の動脈硬化は糖尿病予備軍の段階から生じており、心臓や脳血管の病気になりやすくなります。糖尿病の初期には、自覚症状がほとんどなく、放っておくと「糖尿病の合併症」に至る危険性がありますので、取り返しがつかなくなる前に対処が必要となります。



失明のおそれがある

**糖尿病性網膜症**

悪くすると人工透析の必要がある

**糖尿病性腎症**

手足にしびれや痛みが現れ悪化すると立ちくらみ・排尿障害・発汗異常などが起こる

**糖尿病性神経障害**

## 糖尿病の3大合併症

# 健康教室 開催しております

記 出町

毎月3回から4回、健康教室と称して糖尿病教室を開催しています。糖尿病予防チームの薬剤師・看護師・管理栄養士・理学療法士・作業療法士が行っております。

どなたでも参加が可能です。興味のある方や、ご家族などぜひいらして下さい（予約は不要です）。



「薬の正しい飲み方」

## 5月健康教室の予定（場所…2階談話室）

2日（水）10時

「足の手入れ（フットケア）でトラブルを予防」看護師

9日（水）14時

「誰でもできる軽い運動」理学療法士又は作業療法士

17日（木）10時

「薬の正しい飲み方」薬剤師

24日（木）10時

「DVD「もしも糖尿病と言われたら」」看護師

お気軽に  
ご参加下さい



予定を変更する場合がありますので、お電話でご確認下さい 電話0179-34-3131

# 医療安全研修会

記 桑原

## 安全な医療を提供するために

医療の安全に対する質の向上は医療現場において重要な課題です。当院では職員全員が、常にそれらの知識を高め、患者様に信頼される医療を提供できるようさまざまな取り組みを行っています。

安全な医療を提供するためには、日常の治療場面に潜む危険に気づく能力や危険を排除するための判断・行動力が求められます。この危険を察知する能力を磨くトレーニングを行いました。

### 危険予知トレーニング

内 容：講義とグループワーク  
(3時間の研修)

実施日：2/8、2/15、3/8  
(3班に分けて実施)



じゃあ、転ばないために  
〇〇のときは、こうしない  
といけないよね!!

**「危ないな」「大丈夫かな」の  
感じ方は人によって違う!**



多職種が参加し、各グループに分かれ個別に出される議題に対して、問題提起・改善策・目標の設定・目標に対する確認事項決定し、発表しました。

開始時は、戸惑いや遠慮が見られましたが、発表時には各グループから熱のこもった意見交換となり、職員同士一体感のある研修会となりました。



受講者からは、「研修を通して患者様への安全配慮に関しての視野が広がった」「安全は、一人が気を付けていればいいのではなく、関わるスタッフ全員が取り組まなければならないと感じた」などの感想が聞かれました。



# 接遇研修

記 櫛桁

患者様は自分に共感を示してくれると安心や信頼、親しみを感じます。日々の業務の中で忘れてしまいがちですが、医療者が病院で働くことができるのは患者様が受診してくださるおかげです。

患者様に対して感謝の気持ちを持ち続けて接していくことが何よりも大切です。そのためにも接遇の向上を目指し、2月1日（木）外部講師先生をお招きし、接遇のスキルを頭と体で学びました。



## 患者様へのコミュニケーション

コミュニケーションの3要素は  
①話の内容②話し方・伝え方③ボディランゲージです。

その中で最も印象を与えるものはボディランゲージで55%を占めます。話の内容よりも、目に与えるものがとても重要となります。話し方だけではなく、身だしなみも整えて患者様と接することが必要となります。

## クッシュボール



4～5人のチームに分かれ、最初の発表者を決めます。

発表者はクッシュボールを手にして最近あった嬉しかったことを発表します。発表内容に対してチームメンバーは拍手します。発表者は次のメンバーにボールを渡し同じように発表していきます。

他職員とのコミュニケーションを図るきっかけとなり、楽しく発表できました。



# 新入職員のご紹介



記 出町



いしわたりなつみ  
**石渡夏美**

看護師

好きな言葉  
万里一空



なかやまりょうた  
**中山諒太**

診療放射線技師

好きな言葉  
「明日やろう」は  
「バカ野郎」



くどうまさゆき  
**工藤雅之**

環境整備担当

好きな言葉  
苦楽：自分が生涯苦しい事  
ばかりでも周りが楽しい  
時を過ごせばよい



くぼさわともみ  
**久保沢友美**

介護福祉士

好きな言葉  
なんとかなる！



たかむらあおい  
**高村葵**

看護師

好きな言葉  
継続は力なり



なかむらありさ  
**中村有紗**

医療クラーク

好きな言葉  
縁の下の力持ち



こいずみゆみこ  
**小泉由美子**

環境整備担当

好きな言葉  
なせば成る

よろしくお願ひいたします



## 工事のお知らせとお願い

このたび、診療所開設に伴い、下記の期間で工事を実施することになりました。

期間中は、何かとご迷惑をおかけすることと存じますが、安全及び振動・騒音対策等に細心の注意を払い、万全を期す所存でございます。

何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

工事期間	平成30年4月16日から平成30年11月頃まで
場 所	旧南部病院の跡地



### 編集後記



今年も病院周辺の桜が満開となり、桜並木からは春の香りを感じさせてくれます。当院では新入職員を迎え新年度がスタートしました。新入職員には1日も早く仕事に慣れ職員とのコミュニケーションを図るためにも、院内職員研修を今年度も実施しております。

“医療安全、接遇研修会”の様子を掲載しておりますのでご覧ください。また、今年末には新しく診療所が開設されることとなり、工事等では期間中ご迷惑をおかけ致しますがご協力の程よろしくお願いいたします。